



公開講座 2019 心理実務者のための事例研究会のお知らせ



第1回公認心理師試験では長野県内 315 名の現任者が合格され、心理職の新しい時代の幕が上がりました。

本学では公認心理師カリキュラムに対応した学部教育を行うとともに、県内の心理実務者の方に対しましても専門性向上や専門家交流の場を設けていきたいと考えています。

昨年度に続き、2019 年も下記のように事例研究会を実施いたします。日々の臨床では、見立てやアプローチの仕方、毎回の面接で迷うこともあろうかと存じます。この会は心理専門職のためのクローズドの勉強会です。心理的支援を業として行い、守秘義務を遵守できる方であれば、理論的指向を問わず参加可能です。参加者の活発な意見交換と自助のパワーを大切に、守られた空間で事例について議論するひと時となれば幸いです。



と き：2019 年 4 月 28 日・5 月 26 日・6 月 23 日・7 月 28 日

全日曜日 13 時～15 時半

ところ：長野駅ビル MIDORI 5 階 長野県カルチャーセンター 信毎ホール教室

参加費：3,000 円 定員：15 名

対 象：臨床心理士、臨床発達心理士、カウンセラー、相談員など

* 心理的支援を実務として行っており、守秘義務を遵守できる方

* できるだけ継続でき、将来的に事例提出できる方

(事例提出にあたっては職場の理解を得られることを原則とします)

講 師：岡本かおり (清泉女学院大学人間学部准教授)

申込み：申込みフォームあるいは電話で、氏名・所属・職業・連絡先、事例提出希望の有無をお知らせください。

電話申込み 清泉女学院大学 地域連携センター ☎026-295-1325 月～金 9:00~17:00

申込みフォーム <http://urx3.nu/THob>

内容に関するお問い合わせ：メールアドレス seisen-psycho@sjc-nagano.ac.jp

清泉女学院大学人間学部心理コミュニケーション学科心理コース



講師紹介：岡本かおり 千葉県生まれ 臨床心理士、博士 (心理学 / 文教大学)。

家族療法、ブリーフセラピー、交流分析 (再決断派) のグループ・トレーニング、ユング派 / 折衷派の個人スーパービジョン及び教育的カウンセリングを受ける。児童相談所、教育研究所、総合病院等に勤務し、主に公立学校、犯罪被害者支援センターにて臨床を重ね、千葉県スクールカウンセラースーパーバイザー職を 5 年間務める。

所属学会：日本心理臨床学会、日本トラウマティック・ストレス学会、他。トラウマ焦点化認知行動療法 (PE 療法) セラピスト / スーパーバイザー (ペンシルバニア大学不安治療研究センター認定)。前職は千葉大学子どものこころの発達教育研究センター特任助教。関係著書「その心理臨床、大丈夫? 心理臨床実践のポイント」遠藤裕乃、他 (編) 日本評論社 2018 年 分担執筆。